

## 山口県の鉱物・鉱床に関する文献集

渋谷 五郎<sup>1)</sup>

### はじめに

われわれは水と大気と堅い岩盤とがお互いに接し、影響を及ぼし合っている環境を生活の場としている。岩盤をなす岩石はその成因から火成岩・堆積岩・変成岩に3大別される。

山口県は日本海・響灘・瀬戸内海と三方を海に囲まれ、大小240余の島を周辺に配する総面積6,112㎡の全国第22位といったそう広くもない本州西端の小県にも拘わらず、これを構成する地質は甚だ多彩である。火成岩は、噴出岩の玄武岩から深成岩の花崗岩や橄欖(かんらん)岩・蛇紋岩に及び、堆積岩も、古生代・中生代・新生代の全ての時代の地質系統を網羅し、多種類の化石を産する。岩質的にも、著名な秋吉石灰岩をはじめ粘板岩・砂岩・礫岩・チャート・凝灰岩その他各種火山碎屑岩類が見られ、さらに、それらに挟まれて石炭層・粘土層や砂鉄層が一部の地域に発達している。また、高温低圧型とされる領家変成岩が柳井を中心とした県の南東部を占め、他方、低温高圧型とされる周防変成岩(三郡変成岩)や蓮華変成岩が美祿・山陽小野田・宇部・山口・徳山・岩国北部に広く分布して、いずれも山口県の主要な地質学的骨格を形成している。一方、白亜紀末の花崗岩に関係するスカルン鉱床を中心に種々のマグマ系鉱床が見られる。西部地域の銅(於福, 山上, 長登, 喜多平, 薬王寺, 櫻郷等)、中央部のマンガン(福巻, 久杉, 蓮華等)、東部地域のクングステン・錫硫化鉄(玖珂, 藤ヶ谷, 喜和田, 河山等)、北部地域の蠟石(宇久, 奈古, 須佐, 滑等)の諸鉱床は我が国の代表的鉱山として名を残している。

岩石や鉱石はそれを構成する最小基本単位が鉱物であり、一般に数種の集合体をなす。ただ、少例ながら石灰岩(方解石)やチャート(石英)のように1種類の鉱物よりなる岩石も存在する。鉱物は地球を造る基本単位である。46億年の地球の歴史の物質的側面を担っているだけに地球の細胞と称してもよいであろう。

国際鉱物学連合(IMA)の公認にかかる鉱物種は約4,500であり、うち国内産の鉱物は1,150種である。世界陸地の1/400に過ぎない日本の面積比を考慮すれば日本は世界有数の鉱物産出国といえる。山口県は全国の陸地の1.6%を占めるに過ぎないが、産する鉱物は隕石を含め優に430種を越え、日本一と豪語しても過言ではないものと思われる。これは前述のように日本列島を構成する殆ど全ての種類の岩石・鉱石を産する多彩な地質に由来し、県全体を地質鉱物自然史博物館と称するに相応しい。これらの知識は明治以来の多数の優れた先人研究者による業績蓄積に基いている。ここではその業績の種々相を文献上に求め改めて山口の素晴らしい自然の再認識に供してみよう。なお、「山口県の地質」、「山口県の岩石図鑑」、「山口県鉱物誌」それに、山口県産鉱物目録(渋谷・亀谷, 2013)を参考にされることをお薦め致したい。

---

1) SHIBUYA, Goro Literatures concerning minerals and mines of Yamaguchi Prefecture

- 秋月瑞彦・鈴木光郎 (1982) 山口県上保木産ザクロ石のイリデッセンス. 鉱物学会講演要旨: C-52.
- 安藤 武 (1952) 中国地方の蠟石とそれに関連する熱水変質の研究. 地調報告, 147: 1-33.
- 安斉俊男 (1949) 山口県下の土状黒鉛鉱床概報. 地調速報, 74.
- 荒井康司 (1978) 藤ヶ谷鉱山, 明見谷第5鉱体の初期交代作用によるスカルンについて. 三鉱学会講演要旨: B-03.
- Arai,S. (1980) Dunnite-harzburgite-chromitite complexes as refractory residue in the Sangun-Yamaguchi zone, western Japan. *Jour. Petr.*, 21: 141-165
- 馬場壯太郎 (1998) 柳井南部地域の領家変成帯の含十字石泥質捕獲岩とその変成史地質雑, 104: 107-121.
- 豊 遥秋 (1979) 山口県長登鉱山産の斜方晶系と単斜晶系に属する珪灰鉄鉱. 三鉱学会講演要旨: A-14.
- 豊 遥秋・青木正博・堀 秀道 (1974) 山口県於福産Ni-As系鉱物. 三鉱学会講演要旨: A-2.
- 豊 遥秋・青木正博・坂巻幸雄 (1986) 山口県志津木鉱山産アタカマイトについて. 鉱物学会講演要旨: P-25.
- 豊 遥秋・鳥崎英彦 (1976) 山口県吉部鉱山及び長登鉱山産Babingtoniteについて. 三鉱学会講演要旨: C-43.
- 土井啓司 (1957) 山口県豊神鉄鉱床調査報告. 地調月報, 8: 54.
- Doi,K.,Hirono,S. and Sakamaki,Y. (1975) Uranium mineralization by ground water in sedimentary rocks Japan. *Econ. Geol.*, 70: 628-646.
- Ejima, T., Akasaka,M., Nagao,T. and Ohfuzi,H. (2012) Oxidation state of Fe in olivine in andesite scoria from Kasayama volcano, Hagi, Yamaguchi Prefecture, Japan. *Miner. Petro. Sci.*, 107: 215-225.
- 閣浮生 (1903) 周防國二鹿の錫鉱. 地質雑, 10: 130-101.
- 延寿里美・上原誠一郎 (2013) 山口県日の丸奈古鉱山のアルミニウム磷酸塩鉱物. 鉱物科学会講演要旨, R-1: 14.
- Fukuoka,M. (1981) Mineralogical and genetical study on alabandite from the manganese deposites of Japan. *Mem. Faccul. Sci., Kyushu Univ., Ser.D. Geol.*, 24: 207-251.
- 郷原範造 (1955) 山口県櫻郷鉱山の磁硫鉄鉱鉱床. 特にその鉱石について. 地調月報, 6: 19-30.
- 郷原範造 (1955) 山口県河山鉱山の鉱石について. 地調月報, 6: 61-64.
- 郷原範造 (1955) 山口県櫻郷鉱山の四面銅鉱について. 九州鉱山学会誌, 23: 263-266.
- 秤 仲男 (1960) 山口県藤ヶ谷鉱山の地質鉱床 (特に鉱床の形態および構造規制に関する2,3の問題について). 鉱山地質, 11: 94-104.
- 浜崎聡志・星野健一・南部正光・渡辺洵 (1986) 玖珂・藤ヶ谷・喜和田鉱山産スカルン鉱物中の液体包有物について. 鉱物学会講演要旨: A-20.
- 原田進造 (1982) 阿武郡川上村瓜作産のトドロキ石. 山口地学会誌, 10: 1-6.
- 原田進造 (1982) 阿武郡川上村相原変質帯のスチブンサイト. 山口県の自然, 42: 1-6.

- 原田進造 (1983) 阿武郡川上村相原に見られる熱水変質. 山口県の自然, 43: 17-22.
- 原田進造 (1991) 山口県川上村相原変質帯について. 渋谷五郎教授記念論集, 87-96.
- 原田進造 (1996) 山口市秋穂地域の大道土の研究. 山口地学会誌, 36: 7-16.
- 原田進造 (2004) 豊浦町室津下海岸のスカルン鉱物及びマンガン鉱物. 山口地学会誌, 52: 1-8.
- 原田進造・渋谷五郎 (1974) 須佐町高山産ハロイサイトの鉱物学的性質. 山口地学会誌, 7: 12-14.
- 原口九万・尾崎次男 (1951) 山口県阿武郡宇久蠟石鉱床調査報告. 地調月報, 2: 36-40.
- Hata,S. (1936) Uranium-rich xenotime from Yu. Sci. Rep. Inst. Phys. Chem. Resear. 29: 37-40.
- 服部富雄 (1952) 山口県玖珂地方、鋼、重石鉱床調査報告 (特に梅の木地区および藤ヶ谷鉱山大切坑について). 地調月報, 3: 431-437.
- 早瀬喜太郎 (1949) 河山鉱山産磁硫鉄鉱について. 地質雑, 55: 158.
- 林昇一郎 (1967) 最近発見されたウランの注目すべき産状. 鉱山地質, 17: 239-241.
- 東元定雄 (1962) 山口県大嶺鉱山の鉄鉱床. 地調月報, 13: 360-362.
- 東元定雄 (1965) 山口県下の滑石鉱床. 中国地方の工業用鉱物資源, III: 7-14.
- 東元定雄 (1974) 山口県玖珂地区の地質とタングステン鉱床. 地質ニュース, 243: 56-61.
- 東元定雄 (1977) 山口県玖珂鉱山の地質鉱床. 地調月報, 28: 775-793.
- 東元定雄 (1978) 山口県日高鉱山の鉛重石を伴うタングステン鉱床. 地調月報, 29: 75-84.
- 東元定雄 (1981) 山口県藤ヶ谷鉱山のMg-スカルン脈について. 三鉱学会講演要旨: B-7.
- 東元定雄・神谷雅晴 (1974) 中国地方の鉱物資源. 地質ニュース, 243: 30-47.
- 東元定雄・久保田義則・沢井長雄 (1985) 玖珂鉱山. 地質学会見学旅行案内書: 79-98.
- 東元定雄・大森 映・後藤隼次 (1976) 山口県玖珂地区の堆積岩および花崗岩の化学成分. 地調月報, 27: 471-481.
- 柗 伸彦・島 徹史・中邑義則 (1984) 山口県喜和田鉱山, 第11鉱体について (1). 三鉱学会講演要旨: B-31.
- 平林 武・福地信世 (1904) 長門國薬王寺鉱山の鉱床. 地質雑, 11: 63-65.
- 広渡文利 (1961) 山口県福巻鉱山のマンガン鉱物と共生関係について. 地調月報, 12: 565-572.
- 広渡文利・福岡正人 (1980) 山口県東部の層状マンガン鉱床に伴うNi-Co-As-S系鉱物一特にgersdorffite-cobaltite固溶体の化学組成について. 九大理研報 (地質), 13: 239-249.
- 広渡文利・福岡正人 (1985) 山口県福巻鉱山産 (Ba,Mn) CO<sub>3</sub>鉱物とその共生鉱物について. 鉱物学会講演要旨, C-5.
- 広渡文利・福岡正人 (1988) 層状マンガン鉱床に伴うWeliniteについて. 鉱山地質, 38: 449-456.
- 広渡文利・添田 晶 (1972) EPMAによるstannoiditeおよびmawsoniteの化学組成の検討. 鉱山地質, 22: 79-80.
- 本多共之 (1950) 河山鉱山の地質鉱床について. 地質雑, 56: 247-248.
- 星野健一・渡辺 洵・添田 晶 (1982) 山口県藤ヶ谷鉱山明見谷第5鉱体にみられる脈状スカルンの帯状配列について. 鉱山地質, 32: 443-456.
- 福井薩雄 (1937) 山口県長登鉱山の方解石. 我等の鉱物, 5: 192.

- 福地信世 (1905) 周防國根笠の銅錫鉍床. 地質雜, 12 : 411-414.
- 古田直樹・広渡文利 (1984) 山口県喜和田鉍山第11鉍体のスカルの形態. 三鉍学会講演要旨, B-32.
- 五十嵐俊雄・藤貫 正 (1974) 中国地方の石灰石・ドロマイト・マグネサイト—その資源と利用 地質ニュース, 243 : 48-55.
- 池田 剛 (1990) 黒雲母のTi端成分組成—柳井地域領家変成岩類中の黒雲母のTi置換—. 岩鉍, 85 : 357-363.
- 今井秀喜・伊東敬祐 (1959) 山口県玖珂鉍山の地質およびその鉍化作用について. 鉍山地質, 9 : 95-100.
- 今岡照喜・早坂康隆 (1988) 山陰西部古第三紀今岬玄武岩中のブロンザイト, オージャイトおよび斜長石メガクリストについて. 三鉍学会講演要旨 : C-15.
- 今岡照喜・中島和夫・村上允英・松田高明 (1985) 山陰西部の古第三紀陥没体に伴われる深成岩類中のFe-Ti酸化鉍物. 山口大教養部紀要, 19 : 21-32.
- 今岡照音・関 達也・中島和夫 (1989) 白亜紀関門層群の玄武岩質安山岩中に含まれるクロマイトとクロム・エンディオプサイド. 「日本の高マグネシア安山岩」 : 119-123.
- Imaoka, T., Nakashima, K. and Murakami, N. (1982) Iron-titanium oxide minerals of Cretaceous to Paleogene volcanic rocks in western Chugoku district, Southwest Japan. Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol., 77 : 235-255.
- 井上秀雄・河内洋佑 (1958) 山口県八坂鉍山のウラン鉍床について. 鉍山地質, 8 : 259.
- 井上秀雄・桜井欽一・加藤 昭 (1959) 山口県八坂鉍山産デクルワゾー石. 鉍物雜, 4 : 195-197.
- 石川成章 (1828) 九州並びに山口県の重石鉍. 地球, 11 : 30-43.
- Ito, K. (1962) Zoned skarn of the Fujigatani mine, Yamaguchi prefecture. Japanese Jour. Geol. Geogr., 33 : 169-190.
- Iwao, S. (1939) Quartzose schist from the Yanai district in mineralization. Japanese Jour. Geol. Geogr., 15 : 105-122.
- 岩生周一 (1950) 山口県名振鉍山のろう石鉍床に見られる累帯構造とチタン鉍物の産状について. 地質雜, 56 : 239.
- 岩生周一 (1950) 山口県宇田郷名振鉍山の蠟石鉍床について. 地調月報, 1 : 1-7.
- 岩生周一 (1951) 山口県大嶺珪石調査概要. 地調月報, 2 : 22-24.
- 岩生周一 (1951) 大嶺珪石の二・三の特徴について (化学成分および顕微鏡的性質). 地調月報, 2 : 468-472.
- 岩生周一 (1978) 宇久蠟石鉍山におけるコランダム, 紅柱石およびパイロフィライトの産状. 渡辺万次郎先生米寿記念論集 : 291-294.
- 神谷雅晴 (1974) 山口県宇久ろう石鉍山の熱水変質作用. 鉍山地質, 24 : 31-43.
- Kamitani, M. (1977) Genesis of the andalusite-bearing roseki ore deposits in the Abu district, Yamaguchi prefecture, Japan. Bull. Geol. Surv. Japan, 28 : 201-264.
- 金山清一・日下部吉彦・岡崎真一・港 種雄 (1982) 山口県喜和田鉍床における銀鉍化作用について.

- 水曜会誌, 19 : 652-662.
- 金沢義人・武内寿久祢・鞠子 正 (1990) 液体包有物の化学分析—玖珂鉍山について—, 三鉍学会講演要旨 : B-2.
- 鹿島愛彦 (1976) 西日本における二、三の石灰岩の不溶残渣, 地質雑, 80 : 397-410.
- 柏木日出治 (1952) 山口県玖珂郡桑根村付近の地質および重石鉍床, 広大地研報, 3 : 15-23.
- Kase, K, Natori, J. and Shimazaki, H. (1993) Mineralogical study of skarn-type Cu-W deposit at Kuga mine, Yamaguchi Prefecture, Japan. Resour. Geol., 43 : 255-266.
- Kato, T. (1912) The tourmaline copper veins of the Yakuoji mine, Nagato Prov. Japan. Jour. Geol. Soc. Japan, 19 : 69-88.
- Kato, T. (1913) Mineralization in the contact metamorphic ore deposits of the Ofuku mine, Prov. Nagato. Jour. Geol. Soc. Japan, 20 : 13-32.
- Kato, T. (1916) The ore deposits in environs of Hanano-yama near the town of Oda, Province of Nagato, Japan. Jour. Meiji Coll., 1 : 1-95.
- Kato, T. (1917) A contribution to the knowledge of the contact metamorphic ore deposits. Jour. Geol. Soc. Japan, 24 : 19-33.
- 加藤武夫 (1913) 長門國長登鉍山葛籠ヶ葉山産黄銅華, 地質雑, 20 : 61-67.
- 加藤武夫 (1918) 長門國長登鉍山浜の宮坑産橄欖銅鉍 (Olivenite), 地質雑, 25 : 89.
- 河本卓介・佐藤伝蔵 (1922) 長門國長登鉍山の鉍物二三に就いて, 地質雑, 29 : 208-209.
- 木村健二郎 (1937) 柳井の"ウラン鉍"と比良の"円筒石", 我等の鉍物, 6 : 1-3.
- 木村健二郎・篠田 栄・田中一雄 (1935) ジルコン, セノタイム, モナズ石, 褐簾石及び板チタン石の新産地 (予報), 岩鉍, 14 : 124-133.
- 木村健二郎・飯盛武夫 (1936) 福岡県安真木村産閃ウラン鉍 (ピッチブレンド) 及びモナズ石, 山口県柳井町産燐灰ウラン石等の化学分析, 地質雑, 43 : 450-452.
- 木村健二郎・飯盛武夫 (1937) 山口県柳井町産燐灰ウラン石に就て, 化学会誌, 58 : 1257-1260.
- 木村健二郎・中井俊夫 (1937) 福岡県安真木村小峠産ウラン鉍, モナズ石及び山口県柳井町産燐灰ウラン石のラジウム含量, 化学会誌, 58 : 1257-1260.
- 木村六郎 (1915) 山口県蔵目喜鉍山に於ける接触交代鉍床に就いて, 地質雑, 22 : 439-454.
- 木下亀城 (1936) 山口県玖珂町鞍掛山の紅柱石と堇青石, 広島地学, 6 : 122-124.
- 木下亀城・竹原平一 (1939) 山口県金峰鉍山のいわゆる珪ニッケル鉍, 九州鉍山学会誌, 10 : 197-207.
- 木野崎吉郎 (1961) 山口県玖珂郡美川鉍山のマグネサイト鉍床について, 鉍山地質, 11 : 208-212.
- 木野崎吉郎 (1963) 山口県阿武郡阿東町鍋倉産 dumortierite, 広大地研報, 12 : 37.
- 岸本文男・塚本由三 (1956) 山口県櫻郷鉍山含銅磁硫鉄鉍および銅・鉛・亜鉛鉍床ならびに試錐調査報告, 地調月報, 7 : 555-572.
- 北 卓治 (1953) 山口県玖珂鉍山付近調査報告, 地調月報, 4 : 354.
- 北 卓治・服部富雄 (1955) 山口県玖珂地方, 銅, 重石鉍床調査報告, 地調月報, 6 : 395-416.

- 北風 嵐 (2010) 山口県萩市笠山安山岩中の硫化鉱物. 岩鉱科学誌, 39: 190-192.
- 北風 嵐・伊東洋典・小松隆一・渋谷五郎 (2012) 櫻郷鉱山産鉛石鉱物の研究 (I). 山口地学会誌, 69: 1-6.
- 北風 嵐・伊東洋典・小松隆一・渋谷五郎 (2012) 岩国市祖生鉱山産鉛石鉱物の研究 (I). 山口地学会誌, 69: 7-14.
- 北風 嵐・伊東洋典・小松隆一・渋谷五郎 (2013) 岩国市祖生鉱山産鉛石鉱物の研究 (II). 特に珪蒼鉛石について. 山口地学会誌, 70: 1-4.
- 北風 嵐・渋谷五郎 (2013) 萩市壘ヶ淵アルカリ玄武岩中の不透明鉱物. 山口地学会誌, 70: 5-8.
- 清島伸之 (1954) 山口県佐波郡滑地区蠟石鉱床調査報告. 地調月報, 5: 685.
- 清島伸之 (1954) 山口県佐波郡中部地区銅・鉛・亜鉛鉱床群について. 地調月報, 5: 685.
- 清島伸之 (1954) 山口市秋穂地区タングステン鉱床調査報告. 地調月報, 5: 685.
- 高 杜吉 (1900) 六連島の鉱物. 地質雑, 7: 117.
- 高 杜吉 (1900) 六連島及黒髪島の鉱物. 地質雑, 7: 373.
- 小島丈児・佐々木伝一 (1950) 山口県玖珂郡河山鉱山付近の地質. 地質雑, 56: 1-5.
- 巨智部忠承 (1889) 蔵目喜鉱山地質予察報文. 地学雑, 1: 179-187.
- 巨智部忠承 (1890) 蔵目喜鉱山鉱床検定補遺. 地学雑, 2: 330.
- 小松 疆 (1956) 山口県黄波戸砂鉄鉱床調査報告. 地調月報, 7: 523.
- 小松 疆・高島 清 (1956) 山口県祖生鉱山銅・灰重石鉱床概査報告. 地調月報, 7: 191-195.
- 小松 疆・高島 清・土井啓司 (1958) 山口県佐波郡奈美周辺のペグマタイト鉱床概報. 地調月報, 9: 204.
- 小村幸二郎 (1969) 山口県西部地域のウラン鉱床. 地質ニュース, 183: 1-10.
- 小屋口剛博・藤井敏詞 (1981) 山口県豊浦郡鳩島アルカリ玄武岩中の含ザクロ石捕獲岩の岩石学的記載. 地質雑, 87: 489-492.
- 神津俣介・高根勝利 (1931) 六連島産アノマイト式雲母の単位格子と其位置の関係. 岩鉱, 5: 205-211.
- 神津俣介・竹内常彦 (1937) 長登鉱山花の山石英斑岩の石英斑晶の蝕像. 岩鉱, 18: 283-287.
- 神津俣介・竹内常彦・大森啓一 (1940) 長登産暗緑色及び暗紅色ざくろ石の格子恒数 附X線フィルム  
の伸縮. 岩鉱, 23: 155-164.
- 神津俣介・鶴見志津夫 (1931) 六連島産玄武岩中のアノマイト式黒雲母の化学組成に対する一考察. 岩  
鉱, 5: 155-166.
- 神津俣介・吉木文平 (1931) 六連島産黒雲母玄武岩に就いて (概報). 岩鉱, 1: 153-161.
- Kozu,S. and Tsurumi,S. (1933) Triangular biotitic phlogopite in basalt from Mutsure-jima and its  
chemical composition. Proc. Imp. Acad., 9: 269-272.
- Kozu,S. and Yoshiki,B. (1933) Mica basalt from Mutsure-jima. Proc. Imp. Acad., 9: 265-268.
- 久保恭輔 (1956) 山口県大嶺炭田熊の倉附近の放射能鉱物調査報告. 地調月報, 7: 367-370.
- 桑原俊夫・中村 貢 (1975) 藤ヶ谷灰重石鉱床の富鉱部生成機構についての一考察. 鉱山地質, 25:

123-134.

- Lee, D.E. (1955) Mineralogy of some Japanese manganese ores. Stanford Univ. Publ., Ser. Geology, 5: 1-64.
- 李 建保・渋谷五郎 (1984) 山口県阿武郡川上村産トドロキ石の産状と鉱物学的性質. 鉱山地質, 34: 68.
- 李 建保・渋谷五郎 (1985) 山口県阿武郡川上村のトドロキ石マンガン鉱床. 鉱山地質, 35: 83.
- 李 建保・渋谷五郎 (1988) 山口県阿武郡瓜作産マンガン鉱物、特にトドロキ石の鉱物学的性質とその生成環境. 鉱物雑, 18: 255-268.
- 益富寿之助 (1941) 山口県大宝 (金越改) 重石鉱床調査報文. 我等の鉱物, 10: 223-240.
- 松枝大治・荒井康司 (1978) 山口県藤ヶ谷鉱山向樋鉱体産"ferrobustamite"の産状と組成変化. 鉱物学会講演要旨, A-13.
- 松本英二 (1952) 山口県美祢郡於福鉱山 (大和) 産水晶の日本式双晶. 地学研究, 6: 63-64.
- 松本唯一 (1918) エジリン輝石六連島に産す. 地質雑, 25: 90.
- 松里英男 (1989) 小野田市有帆の珪灰石露頭. 山口地学会誌, 22: 7-11.
- 湊 秀雄 (1949) 本邦産スコロド石類の研究—主として産地及び産状について—. 地質雑, 55: 9-14.
- 湊 秀雄 (1949) 山口県喜多平 (北平) 鉱山産「アロフェン石」. 鉱物と地質, 3: 130.
- 湊 秀雄 (1950) 本邦産砒酸塩及び磷酸塩鉱物について (第4報). 地質雑, 56: 242.
- 湊 秀雄 (1953) 本邦産出のアダム鉱及びオリーブ銅鉱について. 鉱物雑, 1: 125-141.
- Minato, H. (1954) On clinoclasite from Kitabira, Yamaguchi Prefecture, Japan. Miner. Jour., 1: 89-96.
- Minato, H. and Takano, Y. (1953) On conichalcite from Kitabira, Yamaguchi Prefecture, Japan. Mineral. Jour., 1: 48-53.
- 港 種雄・小野直樹・金山 精・長原正治 (1980) 喜和田鉱山にみられる炭質物について. 水曜会誌, 19: 293-299.
- Mitsuda, T. (1958) Long spacing clay mineral from the Uku mine, Yamaguchi Prefecture, Japan. Miner. Jour., 2: 169-179.
- 三浦保範 (1991) 山口県の隕石—隕石とその起源. 山口県の自然, 51: 1-8.
- 三浦保範 (2003) 秋吉石灰岩体の衝突起源物質と衝突移動形成起源について. 山口地学会誌, 50: 13-18.
- Miura, Y. (1991) Kuga and Niho meteorites fallen in Yamaguchiken. 渋谷五郎教授記念論文集: 117-133.
- Miura, Y. and Shibuya, G. (1985) K-rich phase in Niho-3 (Miyano) H3 chondrite. Lunar and Planetary Sci. 16th Conf. Abst.: 563-564.
- 三浦保範・渋谷五郎 (1985) 仁保3号 (宮野) 隕石の研究. 地質学会講演要旨: 421.
- 三浦保範・渋谷五郎 (1985) 仁保隕石の鉱物学的研究. 鉱物学会講演要旨: B-14.
- Miyake, H. and Akatsuka, K. (1963) Geological notes on the Yamato Mine, Yamaguchi Prefecture. Sci. Rep. Hiroshima Univ., 12: 381-399.

- Mizota,T., Shibuya,G., Shimazu,M. and Takeshita,Y. (1974) Mineralogical studies on levyne and erionite from Japan. Mem. Geol. Soc. Japan, 11 : 283-290.
- Momoi,H. (1964) Mineralogical study of rhodonite in Japan with special referene to contact metamorphism. Mem. Facul. Sci. Kyushu Univ., Ser.D, 15 : 39-63.
- 本 國丸 (1966) 山口県の隕石について. 山口県の自然, 16 : 26-28.
- 本村義行・島 徹史・上野宏共・中邑義則 (1979) 山口県喜和田鉱山の地質構造. 三鉱学会講演要旨 B - 29.
- 村上允英 (1955) 山口県出葉の曹長岩. 岩鉱, 39 : 68-75.
- 村上允英 (1966) 西南日本産交代性閃長岩中の角閃石. 地学研究, 17 : 189-195.
- 村上允英 (1975) 長門構造帯産角閃岩類. 岩鉱, 70 : 251-264.
- 村上允英 (1977) 長門構造帯産灰れん石. 山口県の自然, 37 : 1-5.
- 村上允英・飯石一明 (1994) 山口県秋穂産苦土電気石 山口県の自然, 54 : 1-5.
- 村上允英・飯石一明・今岡照喜 (1986) 山口県秋穂産変成苦鉄質岩中のスピネル及び随伴鉱物. 三鉱学会講演要旨 : C-7.
- 村上允英・飯石一明・今岡照喜 (1992) 山口県秋穂産スピネル岩とその地質学的意義. 松本徕夫教授記念論文集 : 273-284.
- Murakami,N. (1964) Ferrodenite and ferrorichterite in the metasomatic syenites from Utsugiono, Yamaguchi Prefecture, Japan. Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol., 51 : 77-87.
- Murakami,N. (1971) Compositional variation of alkali feldspar from the Paleogene Tamagawa plutonic rocks of southwestern Japan. Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol., 65 : 104-118.
- 村岡 豊 (1963) 山口県の隕石 (1). 山口県の自然, 10 : 22-25.
- 村岡 豊 (1964) 山口県の隕石 (2). 山口県の自然, 11 : 13-15.
- Murayama,S. (1959) The Kuga, Japan, Siderite. Bull. Natur. Sci. Museum, 45 : 359-361.
- 長原正治 (1981) 山口県喜和田鉱山の地質鉱床と採鉱. 鉱山地質, 28 : 373-384.
- 長原正治・島 徹史 (1992) 山口県岩国市喜和田タングステン鉱山. 地質ニュース, 460 : 13-20.
- 長野岳史 (1981) 山口県柳井市及び由宇町における鉱物の産出状況. 地学研究, 32 : 41-47.
- 中村 亨 (2001) 宇部東岐波周辺及び山口市南部の水晶の採集について. 山口県の自然, 61 : 7-10.
- 中本 明 (1934) 山口県長登産砒コバルト鉱. 岩鉱, 11 : 166-167.
- 中本 明 (1935) 山口県長登産砒山産砒コバルト華. 日本鉱物資料, 1 : 39.
- 中村 威 (1949) 河山鉱山のキューバ鉱について. 地質雑, 55 : 159.
- 中村 威 (1951) 河山鉱山に於ける鉱物共生関係とその特性. 地質雑, 57 : 325.
- 中村 威・相川信之 (1974) 河山鉱山におけるジリュウテッ鉱の性質とその鉱物共生. 鉱物雑, 11 : 107-115.
- Nakashima,K. (1988) Acid magmatism and related mineralization - A case study - the Hobezan granitic complex, Yamaguchi Prefecture, southwest Japan - (1) Petrochemistry. Bull. Yamagata Univ. (Natural Science) , 12 : 63-85.



- Nakashima,K. (1989) Acid magmatism and related mineralization - A case study- the Hobenzan granitic complex, Yamaguchi Prefecture, southwest Japan - (2) Trace element geochemistry. Bull. Yamagata Univ. (Natural Science) ,12 : 161 - 181.
- Nakashima,K., Watanabe,M. and Soeda,A. (1981) Mineralogy of the Cu - Bi - W - Co - As - S mine - realization associated with the Hobenzan granitic complex, Yamaguchi Prefecture, southwest Japan. Jour.Japan.Assoc.Min.Petrol.Econ.Geol., 76 : 1 - 16.
- 中島和夫 (1990) 山口県鳳巒山花崗岩体の熱水変質. 鉱床学. Pro Memoria : 116 - 120.
- 南部松夫・谷田勝俊・北村 強・桜井欽一 (1970) 山口県長登鉱山産heterogeniteについて. 岩鉱, 64 : 53 - 63.
- 名取二郎・加瀬克雄 (1981) 山口県玖珂W鉱床の鉱化作用の特徴. 三鉱学会講演要旨 : B - 5.
- 西山 勉・生沼 郁 (1980) 於福 (山口県) に見られた14Å鉱物の化学的熱的特性. 鉱物学会講演要旨 : B - 15.
- 西村祐二郎・鈴木盛久 (1979) 須佐 - 高山地域の接触変成岩類. 名勝及び天然記念物「須佐湾」緊急調査報告書. 山口県教育委員会. 1 - 16.
- 西沢章三郎 (1935) 山口県喜和田鉱山産錫石. 日本鉱物資料, 1 : 63 - 64.
- 野村英一・本多共之 (1952) 地質構造からみた河川鉱床. 鉱山地質, 2 : 17 - 18.
- Nureki,T. (1967) Finding of axinite - schist in the Sangun metamorphic zone at Mitake, Yamaguchi Prefecture, southwest Japan. Jour. Sci. Hiroshima Univ., Ser.C, 5 : 241 - 253.
- Nureki,T. (1974) Contact metamorphism in the So - o district, Yamaguchi Prefecture, Japan with special reference to the occurrence of sillimanite. Mem. Geol. Soc. Japan, 11 : 251 - 281.
- 小川五郎 (1963) 巨星隕つ. 山口県の自然, 9 : 7 - 10.
- 小倉 勉 (1920) 於福鉱山の魚眼石. 地学雑, 32 : 362.
- 小倉 勉 (1921) 薬王寺鉱山調査報文. 地調報告, 82 : 1 - 17.
- 小倉 勉 (1921) 於福付近の鉱山. 地調報告, 82 : 19 - 48.
- 小倉 勉 (1921) 長登鉱山及大田鉱山調査報文. 地調報告, 82 : 49 - 72.
- 小倉 勉 (1924) 山口県大正洞産豆石. 地学雑, 36 : 691 - 694.
- 応地善雄 (1961) 阿武地区アルカリ玄武岩類中の普通輝石斑晶. 岩鉱, 45 : 133 - 136.
- 応地善雄 (1961) 西山陰及び北九州地域アルカリ玄武岩類中の橄欖石. 岩鉱, 45 : 133 - 136.
- 岡本鑑吉 (1977) 山口県喜多平鉱山産毒鉄鉱について. 地学研究, 28 : 57 - 59.
- 大森啓一 (1953) ざくろ石の単位格子恒数について. 鉱物雑, 1 : 169 - 187.
- 大森啓一 (1966) 山口県美川鉱山産青緑石英の色について. 地学研究, 益富博士記念号 : 70 - 74.
- 大西恭秀・島 敏史・中邑義則 (1990) 山口県喜和田鉱山のスカルンについて. 三鉱学会講演要旨 : B - 17.
- 小原浄之介 (1968) 宇部沖試錐岩芯の重鉱物. 九大教養部地学研究報告, 15 : 45 - 56.
- Saito,M (1972) Some serpentine minerals occurring in Yamaguchi Prefecture, Japan. Jour. Sci. Hiroshima Univ., Ser.C, 7 : 21 - 36.

- 坂巻幸雄・黒田和男・望月常一（1976）山口県金ヶ峠鉱山の坑内の水質とその起源. 三鉱学会講演要旨：  
B-4.
- 櫻井欽一（1935）山口県玖珂郡柳井町石井産燐酸イットリウム鉱及び苗木石. 我等の鉱物, 4:124-125.
- 櫻井欽一（1935）山口県玖珂郡由宇町貞清小字出合産フェルグソン石. 我等の鉱物, 4:125-126.
- 櫻井欽一（1935）山口県玖珂郡由宇町貞清及び横道産燐灰ウラン鉱. 我等の鉱物, 4:399.
- 櫻井欽一（1949）本邦鉱物速報（一）大和鉱山 四面銅鉱. 鉱物と地質, 3:31.
- 櫻井欽一（1953）山口県沖ノ山炭鉱の石こう. 鉱物雑, 1:333.
- 櫻井欽一（1960）山口県下から発見されたバナジン鉱物. 山口県の自然, 2:2-3.
- 櫻井欽一（1963）山口県下のウラン鉱物. 山口県の自然, 8:4-7.
- 櫻井欽一（1964）特記すべき山口県の鉱物（1）山口県産鉱物の展望 山口県の自然, 11:4-6.
- 櫻井欽一（1964）特記すべき山口県の鉱物（その2）石墨, 自然銀, 自然銅, 輝安鉱, 輝蒼鉛鉱, ホセ鉱, 輝水鉛鉱, 針ニッケル鉱, 磁硫鉄鉱, 輝銅鉱, リンネ鉱, スマルト鉱, 輝コバルト鉱, 硫砒鉄鉱, 四面銅鉱. 山口県の自然, 12:2-5.
- 櫻井欽一（1965）特記すべき山口県の鉱物（その3）石英, 高温石英, たんぱく石, 赤銅鉱, 黒銅鉱, 錫石, 針鉄鉱, 磁赤鉄鉱, 磁鉄鉱, マンガンスピネル, 閃ウラン鉱. 山口県の自然, 13:3-7.
- 櫻井欽一（1965）特記すべき山口県の鉱物（その4）フェルグソン石, コルンブ石, 螢石, 方解石, 菱苦土石, 菱マンガン鉱, 菱亜鉛鉱, あられ石, 白鉛鉱, 藍銅鉱, 水亜鉛銅鉱, 水亜鉛鉱, 泡蒼鉛. 山口県の自然, 14:5-8.
- 櫻井欽一（1966）特記すべき山口県の鉱物（その5）石こう, 青鉛鉱, ゼノタイム, モナズ石, コバルト華, スコロド石, クリノクレース, コニカルコ石, デクルワゾー石, モットラム石, オリブ銅鉱, アダム鉱. 山口県の自然, 15:3-7.
- 櫻井欽一（1966）特記すべき山口県の鉱物（その6）燐灰石, チロル銅鉱, 燐灰ウラン石, 燐銅ウラン石, マンガン重石, 灰重石. 山口県の自然, 16:6-8.
- 櫻井欽一（1967）特記すべき山口県の鉱物（その7）テフロかんらん石, ざくろ石. 山口県の自然, 17:3-5.
- 櫻井欽一（1967）特記すべき山口県の鉱物（その8）紅柱石, 珪線石, トパズ, ジュモルチェ石, 異極鉱, 珪灰鉄鉱, 緑れん石, 紅れん石, 灰れん石, 桃れん石, ベスブ石, 斧石, マンガン斧石, 堇青石, 電気石, 珪孔雀石. 山口県の自然, 18:5-7.
- 櫻井欽一（1968）特記すべき山口県の鉱物（その9）セカニナ石, 灰鉄輝石, しそ輝石. 山口県の自然, 19:4-5.
- 櫻井欽一（1968）特記すべき山口県の鉱物（その10）ダンネモラ閃石, 透閃石, 透緑閃石, パーガス閃石, 魚眼石, 白雲母, 黒雲母, 鉄雲母, 金雲母, 滑石, 緑泥石, 蛇紋石, ノントロン石, サボー石, 俊男石, カオリン, アロフェン石, 正長石, 微斜長石, 氷長石, 束沸石. 山口県の自然, 20:2-10.
- 櫻井欽一（1969）山口県喜和田鉱山および宮崎県土呂久鉱山産チロル石. 鉱物雑, 9:263-265.

- 櫻井欽一・加藤 昭 (1959) 山口県宗國鉾山産モットラム石. 鉾物雑, 4 : 52-55.
- 櫻井欽一・反田栄一・笹倉健一郎 (1950) 山口県喜和田鉾山産斜開銅鉾. 鉾物と地質, 3 : 163-164.
- 佐々木昭・広渡文利・福岡正人 (1985) 本邦産アラバダ鉾の硫黄同位体比. 鉾山地質, 35 : 51-56.
- 笹倉正夫 (1963) 金ヶ峠鉾山の地質. 鉾山地質, 13 : 213-223.
- 笹倉正夫 (1963) 金ヶ峠鉾山の鉾床—とくに鉾床生成について. 鉾山地質, 13 : 267-277.
- 管倉正夫 (1963) 秋吉台テラ・ロッサ中に産する褐鉄鉾塊とポーキサイト質粘土について. 鉾山地質, 13 : 351-357.
- 佐藤伝蔵 (1922) 長門國長登鉾山の鉾物二・三に就いて. 地質雑, 29 : 209.
- Sato,K. (1975) Stilpnomelane from the Fujigatani Skarn ore deposit, Japan, and its bearing on the problems of ferric and ferrous stilpnomelanes. Neues Jahrb. Mineral. Monash : 179-192.
- Sato,K (1980) Distribution of fluorite deposits in Japanese islands. Mineral. Deposita, 15 : 327-334.
- Sato,K (1980) Tungsten skarn deposit of the Fujigatani mine, southwest Japan. Econ. Geol.,75 : 1066-1082.
- 佐藤興平 (1977) 山口県喜和田・藤ヶ谷・玖珂鉾山の接触交代灰重石鉾床に含まれる鉄マンガ重石. 鉾山地質, 27 : 31-37.
- 佐藤興平 (1978) 山口県藤ヶ谷鉾床の"Ferrobustamite" 岩鉾, 73 : 85.
- 佐藤興平 (1978) 山口県藤ヶ谷鉾床産のdanalite. 三鉾学会講演要旨 : B-13.
- 佐脇貴幸 (1985) 山口県防府地域に分布する含コランダム泥質ホルンフェルス. 地質雑, 91 : 719-722.
- 関根良弘 (1958) 山口県大和鉾山珪灰石調査報告—第一報 珪灰石の産状と鉾石について. 地調月報, 9 : 675-688.
- 瀬尾孝史 (1987) 山口県由宇地域の領家帯に見い出された董青石の産状と変成条件の見積り. 柿谷教授退官記念論集 : 121-126.
- 柴田 勇 (1937) 山口県長登鉾山と同薬王寺鉾山産輝コバルト鉾. 日本鉾物資料続, 2 : 24-25.
- Shibata,K. and Ishihara,S. (1974) K-Ar age of the major tungsten and molybdenum deposits in Japan. Econ. Geol., 69 : 1207-1214.
- 柴田 賢・神谷雅晴 (1974) 山口県阿武地区ろう石鉾床のK-Ar年代—阿武地区ろう石鉾床の研究. 地調月報, 25 : 323-330.
- 柴田 賢・村上允英 (1975) 長門構造帯台地域産角閃石のK-Ar年代. 地調月報, 26 : 421-423.
- 柴田恭宏・地下まゆみ・石佐古早実・北川隆司 (1992) 山口県岩国市北河内の露頭に生成している磷酸塩・硫酸塩鉾物. 三鉾学会講演要旨 : A-33.
- 渋谷靖弘 (1986) 藤ヶ谷・喜和田・玖珂 (山口), 加賀田 (茨城) 鉾床産灰重石中の液体包有物. 三鉾学会講演要旨 : P-16.
- Shibue,Y. (1987) Na/K ratios and fluorine contents of micas from the skarn-type tungsten deposits of the Fujigatani, Kiwada, and Kuga mines, Southwest Japan. Miner. Jour., 13 : 280-294.
- Shibue,Y. (1988) High cadmium contents of sphalerites from major tungsten deposits in Japan.

Miner. Jour., 14 : 115 - 125.

Shibue, Y. (1988) Importance of tungstate species for the transport of tungsten in hydrothermal solution : Case studies and major Japanese tungsten deposits. Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol., 83 : 51 - 68.

Shibue, Y. (1989) Mixing diagrams of hydrothermal solutions (up to 600 °C, 1000bars, and NaCl 60wt.%) and application to the Fujigatani and Kiwada tungsten deposits in Japan. Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol., 84 : 105 - 116.

渋谷五郎 (1955) 山口県阿武郡生雲鉱床群について. 山大理学会誌, 6 : 32 - 43.

渋谷五郎 (1970) 山口県宇部海岸産リョウクド石およびその他の炭酸塩鉱物類の鉱物学的研究. 鉱物雑, 11 : 160 - 191.

渋谷五郎 (1973) 宇部市の海岸部に産する鉱物一特に炭酸塩鉱物一. 山口県の自然, 29 : 5 - 10.

渋谷五郎 (1973) 秋吉石灰岩の鉱物学的性質. 山口県の自然, 30 : 4 - 7.

渋谷五郎 (1973) 佐波郡徳地町滑鉱山の鉱物. 山口県の自然, 29 : 11 - 12.

渋谷五郎 (1974) 大津郡油谷町川尻産の鉱物. 山口県の自然, 31 : 1 - 7.

渋谷五郎 (1975) 玖珂鉄いん石一最近の鉱物学の一断面一. 山口県の自然, 32 : 1 - 10.

渋谷五郎 (1975) 鉱物と鉱床. 山口県の地質 : 233 - 277, 山口県立山口博物館.

渋谷五郎 (1976) 玖珂鉄いん石の鉱物組成. 鉱物雑, 12特 : 214 - 221.

渋谷五郎 (1976) 玖珂郡藤ヶ谷鉱山産緑柱石の鉱物学的性質. 山口県の自然, 35 : 1 - 8.

渋谷五郎 (1977) 厚狭郡山陽町平松産三疊紀層中の濁沸石. 山口県の自然, 36 : 1 - 9.

渋谷五郎 (1980) 山口県宇部市の蛇紋岩資源の鉱物構成一特に炭酸塩鉱物について. 鉱山地質, 10 : 35.

渋谷五郎 (1981) 山口県産鉱物目録. 山口地学会誌, 9 : 22 - 34.

渋谷五郎 (1983) 山口県宇部市の蛇紋岩資源の鉱物構成一特に蛇紋石以外の珪酸塩鉱物一. 鉱山地質, 33 : 55.

渋谷五郎 (1985) 山口県大津郡油谷町の玄武岩中に産する沸石等の晶洞鉱物と火成岩の磁性. 鉱山地質, 35 : 90.

渋谷五郎 (1987) 山口県大津郡黄波戸の第三紀砂鉄層の構成鉱物. 鉱山地質, 37 : 81 - 82.

渋谷五郎 (1987) 鳳翔山の鉱物一とくにバナジン酸塩鉱物とモリブデン鉱物一. 山口県の自然, 47 : 1 - 8.

渋谷五郎 (1989) 宇部市高嶺の鐘乳石状蛇紋石. 山口県の自然, 49 : 1 - 7.

渋谷五郎 (1990) 宇部・小野田地域の蛇紋岩とその随伴鉱物. 山口地学会誌, 25 : 1 - 13.

渋谷五郎・富阪武士・光田 武 (1955) 山口県産鉱物の研究 その一 (1) 阿武郡生雲村櫻郷鉱山着の谷抗産ヒシングライト, (2) 阿武郡奈古町宇久鉱山産雲母. 山大理学会誌, 7 : 57 - 59.

渋谷五郎・富阪武士・村上敦朗 (1956) 山口県産鉱物の研究 その二 (3) 吉敷郡大内村長野産正長石, (4) 吉敷郡大内村長野鏡山産微斜長石, (5) 阿武郡宇田郷村惣郷産東沸石. 山大理学会誌, 7 : 46 - 51

- 渋谷五郎・松里英男・光田 武・中村八助・富阪武士・津島精一 (1957) 山口県産鉱物の研究 その三  
 (6) 防府市奈美松ヶ谷鉱山産カオリナイト, (7) 佐波郡袖野村滑鉱山産カオリナイト, (8) 吉敷郡  
 仁保村郷産タバフツ石, (9) 玖珂郡桑根村根笠玖珂鉱山産カイジユウ石. 山口大理学会誌, 8: 93  
 -99.
- 渋谷五郎・原田進造 (1980) 山口県宇部市域の蛇紋岩に伴う炭酸塩鉱物について. 鉱物雑, 14: 293-  
 313.
- 渋谷五郎・原田進造 (1980) 山口県産炭酸塩鉱物の鉱物学的研究. 山口県の自然, 40: 1-16.
- 渋谷五郎・原田進造 (1981) 山口県宇部市の蛇紋岩体に随伴するざくろ石, ベスプ石, セビオライト等  
 数種の珪酸塩鉱物. 三鉱学会講演要旨: D-43.
- 渋谷五郎・原田進造 (1990) 山口県大津郡油谷町川尻の新生代玄武岩中の晶洞鉱物—特に沸石鉱物につ  
 いて. 山口地学会誌, 20: 1-12.
- 渋谷五郎・猪木幸男 (1984) 山口県宇部市, 小野田市域の蛇紋岩に伴う鉱物—とくに不透明鉱物. 鉱物  
 学会講演要旨: C-10.
- 渋谷五郎・猪木幸男 (1984) 山口県西部の蛇紋岩に伴う鉱物—特に本山岬の緑泥石とマーガライト. 三  
 鉱学会講演要旨: A-35.
- 渋谷五郎・猪木幸男 (1990) 小野田市本山岬産の真珠雲母. 山口県の自然, 50: 1-6.
- 渋谷五郎・飯石一明・矢田慶治 (1980) 宇部産鍾乳石状ジャモン石. 鉱物雑, 14特: 181-188.
- 渋谷五郎・加納 隆 (1978) 山口県西部における古生代末—中生代初期のスカルン鉱床存在の可能性.  
 鉱山地質, 28: 51.
- 渋谷五郎・小松 啓 (1986) 山口県小野田市黒葉山産三疊紀砂岩中の灰鉄ザクロ石の生成環境. 鉱物雑,  
 17: 217-224.
- 渋谷五郎・寺山 知 (1988) 山口県大津郡油谷町川尻の正逆混合帯磁玄武岩の成因とその晶洞鉱物. 鉱  
 山地質, 38: 79-80.
- 渋谷五郎・亀谷 敦 (2013) 山口県産鉱物目録. 県立山口博物館研究報告, 39: 9-50.
- 渋谷五郎・渡辺富士男・加納 隆 (1978) 小野田市黒葉山産三疊紀平松層砂岩中の灰鉄ざくろ石. 山口  
 県の自然, 38: 1-6.
- Shima, M., Okada, A., Takaoka, N. and Murayama, S. (1984) Nio 3 stony meteorite. Bull. Natr. Sci.  
 Museum Ser.: 1-13.
- Shimazaki, H. (1975) The ratio of Cu/Zn + Pb of pyrometasomatic deposits in Japan and their  
 genetical implications. Econ. Geol., 70: 717-724.
- Shimazaki, H. (1977) Grossular-spessartine-almandine garnets from some Japanese scheelite  
 skarns. Canadian Miner., 15: 74-80.
- Shimazaki, H. and Sasaki, H. (1984) Regional variation of sulfur isotopic composition of skarn deposits  
 in the westernmost part of the inner zone of southwest Japan. Mining Geology, 34: 419-424.
- Shiraki, K., Hanta, M. and Matsumoto, Y. (1986) Increase of chromium with fractionation in early  
 formed pyroxene: example from boninite and Kasayama andesite. Jour. Japan. Assoc. Min.

- Petrol. Econ. Geol., 81 : 181 - 189.
- Shirose, Y. and Uehara, S. (2011) Phippsburgite from the Yamato mine, Yamaguchi Prefecture Japan. *Jour. Miner. Petro. Sci.*, 106 : 153 - 157.
- 紫藤喜平・堀川義夫 (1960) 山口県八坂・銅谷鉱山における核原料資源の物理探鉱調査報告. *地調月報*, 11 : 1 - 10.
- 紫藤喜平・小谷良隆 (1957) 山口県櫻郷鉱山附近の電気および磁気探鉱調査報告. *地調月報*, 81 : 301 - 310.
- 正路徹也 (1972) 高温交代鉱床に産する長石を伴うスカルンについて. *鉱山地質*, 22 : 315 - 327.
- 添田 晶 (1970) 山口県佐々並鉱山産蒼鉛鉱物の共成生関係. *鉱山地質*, 20 : 54.
- 添田 晶 (1990) 中国地方の鉱化作用. *鉱床学, Pro Memoria* : 1 - 67.
- Soeda, A., Takeno, S. and Watanabe, M. (1979) Mineralogical study on the wolframite series from the Chugoku district, southwest Japan (I). Relationships between lattice parameters and chemical compositions. *Jour. Japan. Assoc. Min. Petrol. Econ. Geol.*, 74 : 357 - 375.
- 添田 晶・浦島幸世 (1976) 山口県阿川鉱山の金銀鉱石. *三鉱学会講演要旨* : A - 1.
- 添田 晶・浦島幸世・根建心具 (1977) 山口県阿川鉱床のピスマス鉱物. *鉱山地質*, 27 : 49.
- 添田 晶・渡辺 洵・中島和夫 (1979) 山口県金山鉱山 (マンガン鉱床) に伴う錫, 銀について. *三鉱学会講演要旨* : B - 6.
- 添田 晶・渡辺 洵・中島和夫 (1984) 山口県鳳翔山花崗岩体に随伴する鉱床群の含Bi硫化鉱物. *三鉱学会講演要旨* : B - 20.
- 須藤俊男 (1942) 本邦における第三紀砂鉄層の地質学的並びに鉱物学的通性. *地質雑*, 49 : 335 - 355.
- 須藤俊男・桜井欽一 (1940) 山口県石井, 福島県三町目産銅ウラン雲母及び山口県長登産オリーブ銅鉱物の結晶. *地質雑*, 47 : 213 - 214.
- Sudo, T., Takahashi, H. and Matsui, H. (1954) On X-ray properties of the fire-clay from the Kurata mine, Yamaguchi Prefecture, Japan. *Jap. Jour. Geol. Geogr.*, 24 : 71 - 86.
- 杉浦孝三・黒田泰行 (1955) 山口県宇久鉱山産ろう石. *窯業協会誌*, 63 : 717 - 722.
- 杉山隆二 (1937) 山口県六連島産角閃石. *日本鉱物資料*, 続2 : 92 - 93.
- Suzuki, J. (1932) The contact metamorphic ore deposits in the environs of the Ofuku mine, Province of Nagato, Japan. *Jour. Fac. Sci. Hokkaido Univ.*, Ser. 4, 2 : 69 - 131.
- 鈴木 醇 (1944) 福嶺鉱山の接触変質鉱床に就いて. *地質雑*, 30 : 1 - 14.
- 鈴木正利 (1944) 長登鉱山産コバルト鉱に関する二三の観察. *岩鉱*, 31 : 69 - 77.
- 高野幸雄・湊 秀雄 (1950) 山口県喜和田鉱山産緑亜鉛銅鉱 (aurichalcite) について. *地質雑*, 56 : 242.
- 高橋英太郎 (1947) 山口県地質鉱床雑記. *鉱物と地質*, 1 : 82 - 85.
- 高橋英太郎 (1947) 山口県地質鉱床雑記. *鉱物と地質*, 1 : 137 - 139.
- 高橋英太郎 (1947) 山口県地質鉱床雑記. *鉱物と地質*, 1 : 234 - 236.
- 高橋英太郎 (1950) 山口県地質鉱床雑記. *鉱物と地質*, 2 : 28 - 31.

- 高橋英太郎 (1950) 山口県地質鉱床雑記. 鉱物と地質, 2: 43-46.
- 高橋英太郎 (1950) 山口県地質鉱床雑記. 鉱物と地質, 2: 178-181.
- 高橋英太郎 (1950) 山口県の諸鉱床の地質に就て. 山口大理学会誌, 1: 41-48.
- 高橋英太郎 (1951) 山口県鉱物目録. 山口大理学会誌, 2: 73-85.
- 高橋英太郎 (1954) 山口県大島郡の黒鉄式鉱床. 山口大理学会誌, 6: 286.
- 高橋英太郎 (1957) 山口県豊浦地方の接触鉱床. 地学研究, 9: 229-230.
- 高橋英太郎 (1964) 山口県櫻郷および北川産方解石の柱状結晶. 地学研究, 15: 325.
- 高橋英太郎 (1964) 山口県における藍鉄鉱の新産出. 山口県の自然, 12: 1.
- 高橋英太郎 (1961) 山口県中部, 西部の諸鉱床 (1). 地学研究, 12: 259-263.
- 高橋英太郎 (1965) 山口県中部, 西部の諸鉱床 (2). 地学研究, 16: 211-213.
- 高橋英太郎 (1966) 山口県中部, 西部の諸鉱床 (3). 地学研究, 17: 239-240.
- 高橋英太郎 (1964) 山口県産めのう, たん白石. 山口県の自然, 13: 1-2.
- 高橋英太郎 (1966) 宇部炭田より黄鉄鉱, 菱鉄鉱および高師小僧の産出. 山口県の自然, 15: 1-2.
- 高橋英太郎 (1966) 山口県豊浦郡上保木および付近の石榴石. 地学研究, 17: 210-211.
- 高橋英太郎 (1968) 油谷ウラン鉱床の成因. 山口地学同好会誌, 2: 1-2.
- 高橋英太郎 (1970) 豊田ウラン鉱床の成因. 山口地学会誌, 4: 2-3.
- 高橋英太郎 (1970) 宇部市村松の葡萄状のマグネサイト. 山口県の自然, 23: 1.
- 高橋英太郎 (1970) 小野田市角石の珪灰石と山陽市津布田の菱鉄鉱. 山口県の自然, 24: 4.
- 高橋英太郎 (1971) 山口市中田畑産微晶水晶. 山口県の自然, 25: 1.
- 高橋英太郎 (1971) 大島郡東和町のめのうと山口市高場山のリボン状石英. 山口県の自然, 25: 2.
- 高橋英太郎 (1971) 周東地域のペグマタイト. 山口県の自然, 26: 1-4.
- 高橋英太郎 (1972) 山口県中部のペグマタイト. 山口県の自然, 28: 1.
- 高橋英太郎 (1972) 宇部市権代の球状結核. 山口県の自然, 28: 4-5.
- 高橋英太郎 (1972) 周東地域のマンガン鉱物産地表. 山口地学会誌, 5: 11-12.
- 高橋英太郎 (1976) 山口市管内の滑石鉱床および阿武郡阿武町名振の山名ろう石鉱床. 山口県の自然, 35: 20-21.
- 高橋英太郎 (1977) 山口市一の坂鉱山. 山口県の自然, 36: 28.
- 高橋英太郎 (1977) 美祿市於福地区の鉱物産地. 山口県の自然, 36: 29-30.
- 高橋英太郎 (1977) 山口市佐山の吉南鉱山. 山口県の自然, 37: 13.
- 高橋英太郎 (1977) 萩市玉江の志津木および旭村明木の元元鉱山. 山口県の自然, 37: 14.
- 高橋英太郎 (1977) 阿武郡蔵目喜の大山型鉱床の鉱物. 山口県の自然, 37: 14.
- 高橋英太郎 (1984) 防府市切畑の大道鉱山. 山口地学会誌, 14: 5.
- 高橋英太郎 (1984) 豊浦郡菊川町の三陽金山の地質. 山口地学会誌, 14: 6.
- 高橋英太郎 (1984) 宗國鉱山・仁保鉱山についての知見. 山口地学会誌, 16: 8-9.
- 高橋英太郎・河野通弘 (1967) 宇部市際波および中野の高師小僧とサンドパイプ. 山口県の自然, 17: 1-2.

- 高橋 博 (1961) 山口県櫻郷鉱山の珪灰石. 地調月報, 12: 717-719.
- 武田賢治・山本裕司 (2000) 山口県吉南地域産錫石について-その1. 産状と結晶形態. 山口地学会誌, 44: 1-8.
- Takeo,S. (1963) On the ore minerals of the lower ore deposit of the Kawayama mine, Yamaguchi Prefecture. Geol. Rep. Hiroshima Univ., 12: 343-359.
- Takeo,S. (1965) A note on mackinawite (so-called valleriite) from the Kawayama mine, Japan. Geol. Rep. Hiroshima Univ., 14: 59-76.
- Takeo,S. (1965) Thermal studies on mackinawite. Jour. Sci. Hiroshima Univ., Ser.C, 4: 455-478.
- Takeo,S. (1966) Magnetometric and rentogenometric studies of pyrrhotite rom the Kawayama mine, Japan. Jour. Sci. Hiroshima Univ., Ser.C, 5: 113-156.
- 竹野節夫・添田 晶 (1990) 鳥取県要害鉱山・山口県大元鉱山産ヴァレリー鉱 -化学組成と微細組織・表面研磨状態の関係-. 鉱床学, Pro Memoria: 111-115.
- 武内寿久祢 (1974) 山口県藤ヶ谷鉱山の花崗岩中の液体包有物について. 鉱山地質, 24: 80.
- 武内寿久祢 (1983) 山口県玖珂タングステン鉱床の液体包有物の研究. 三鉱学会講演要旨: C-30.
- 武内寿久祢・正路徹也 (1969) 西南日本の高温交代鉱床におけるmalayaiteの産状. 鉱山地質, 13: 243-255.
- 滝本 清 (1936) 山口県喜和田鉱山の方解石. 我らの鉱物, 5: 25.
- 滝本 清 (1939) 山口県喜和田鉱山附近の地質鉱床. 地質雑, 46: 47-57.
- 時津孝人・上野三義 (1958) 山口県阿武郡・佐波郡下ロウ石鉱床調査報告. 地調月報, 9: 83-98.
- 富阪武士 (1958) 二三のシロウンモ・キンウンモ. その化学性, 光学性並びに構造型について. 鉱物雑, 3: 710-721.
- 富阪武士 (1962) 金雲母-黒雲母系鉱物の多型とそれらの相互関係. 岩鉱, 47: 134-143.
- 富阪武士・加藤敏郎 (1963) ジャモン石の多形に関する研究. 鉱物雑, 6: 209-229.
- 富田克敏 (1976) 輝石・角閃石の離溶組織. 岩鉱, 特1: 99-104.
- 坪谷幸六 (1943) 山口県下における接触交代鉱床. 地学雑, 55: 221-227.
- 土屋範芳・鈴木舜一・小田幸人 (1987) 玖珂層群中の炭質物のグラファイト化と花崗岩体の熱的影響. 岩鉱, 82: 362-369.
- 津末昭生・石原舜三 (1974) 西南日本における花崗岩質岩石中のFe-Ti酸化鉱物. 鉱山地質, 24: 13-30.
- 上野三義 (1956) 山口県喜多平・長登両鉱山地区鉄・銅鉱床調査報告. 地調月報, 7: 374.
- 上野三義・土井啓司 (1956) 山口県大和鉱山銅鉱床調査報告. 地調月報, 7: 167-176.
- 上野三義・土井啓司 (1956) 山口県大嶺鉱山鉱床調査報告. 地調月報, 7: 483.
- 和田重之 (1923) 山口県二本木産氷長石. 我等の鉱物, 2: 296-299.
- 和田利雄 (1951) 山口県河山鉱山鉱床調査報告 主として地質構造と鉱床との関係に就いて. 地調月報, 2: 191-195.
- 和田維四郎 (1904) 下保木産ざくろ石. 本邦産鉱物標本.



- 渡辺 洵 (2009) 中国地方地下資源. 地方地質誌, 6 : 437-482,朝倉書店.
- 山田孝雄・東元定雄・山口 弘・赤塚久兵衛 (1972) 山口県玖珂山地中央部藤ヶ谷鉾山附近の古生層—  
スカルン型灰重石鉾床の胚胎層準に関連して—. 大阪教育大紀要 (III), 21 : 199-204.
- Yamaguchi,Y. and Aoyama,Y. (1973) Greigite found in the submaline tunnel. Br. Corros. Jour., 8 :  
50.
- Yamaguchi,Y., Tomita,K. and Sawada,Y. (1974) Crystallization trend of zoned pyroxenes in quartz  
gabbro from the Koyama intrusive complex at Mt.Koyama, Yamaguchi prefecture, Japan.  
Memoir. Geol. Soc. Japan, 11 : 69-82.
- 山口佳昭・富田克敏 (1979) 高山はんれい岩中の角閃石. 三鉾学会講演要旨 : C-9.
- Yamaguchi,Y. (1985) Hornblende-cummingtonite and hornblende-actinolite intergrowths from  
the Koyama calc-alkaline intrusion, Susa, southwest Japan. Amer. Miner., 70 : 980-986.
- Yamazaki,T. (1967) Petrology of the Koyama calc-alkaline intrusive complex, Yamaguchi  
Prefecture, Japan. Sci. rep. Tohoku Univ., Ser.3, 10 : 99-150.
- 吉木文平 (1933) 六連島産玄武岩中の褐色雲母研究の続報. 岩鉾, 10 : 1-7.
- 吉村豊文・桃井 斉 (1961) ダンネモル石—とくに山口県蔵目木産について. 九大理報 [地質], 5 : 99  
-110.
- 吉村豊文・白水晴雄 (1947) 山口県蓮華鉾山産ダンネモル石の一種. 地質雑, 53 : 58-59.
- Yoshinaga,M. (1963) Sonolite, a new manganese silicate mineral. Mem. Facul. Sci., Kyushu  
Univ., 14 : 1-21.
- 吉武保隆・菅木浅彦・島 敏史・北風 嵐 (1978) 山口県下の三郡変成岩帯の蛇紋岩中にみられる不透  
明鉾物 (1). 岩鉾, 73 : 86.